

【記載例 1】

・ 自然現象(豪雨)を起因とした事例(周辺地域への影響:有)

- ①施設内の法面が崩壊、②架台・パネルが損傷
- ③土砂が施設外に流出

(参考様式)

提出時期:復旧または当該支障の除去に必要な措置を速やかに講じた後、速やかに提出してください。

なお、電話又は直接入力によるメール報告する際は、下記項目に沿って内容をご連絡ください。

事故等報告 (速報)

報告内容	
許可年月日及び許可番号	令和 5年 1月 1日 第5-1-000001号 ・山梨県太陽光条例に基づく許可を得ていない場合は「空欄」
太陽光発電施設の設置場所	〇〇市〇〇〇〇777-7
太陽光発電施設の出力	49.5 キロワット (太陽電池の合計出力 53.0 キロワット)
事故発生日時	令和 5年 6月 10日 午前 10時 10分頃
事故・被災の種類	感電・火災・ パネルの損傷 ・飛散・ 架台の損傷 ・附属設備の損傷・土砂崩れ・ 法面崩壊 ・出水・その他 (
事故概要	集中豪雨の影響により造成盛土法面が崩壊し(目測:幅約10m、高さ約3m~5m)し、架台が落下したほか、太陽電池モジュール等が損傷、施設外への土砂流出により林道(市営)及び河川(〇〇川)に土砂や泥水が流出して林道が通行止めとなった。
周辺地域の影響	施設から流出した土砂により林道を通行止め措置、また、河川に土砂を流出させたことにより、周辺地域に影響を及ぼした。
応急対応状況	林道及び河川管理者と情報共有し、林道の全面立入禁止措置及び近隣住民への情報提供を行っている(住民〇軒実施済み)。また、損傷した太陽電池モジュールは、接続活線状態であったため、周辺にロープを張り、電気主任技術者以外の立入を禁止している。
備考	国(関東東北産業保安監督部電力安全課)、〇市(〇課)、〇消防署(〇分署)、〇警察署(〇課)、東電(山梨総支社)に連絡済み

報告者	所属 氏名	株式会社 〇〇 環境課 環境太郎
	住所	甲府市丸の内1-6-1
	電話番号	055-223-1503
	電子メールアドレス	kan-ene@pref.yamanashi.lg.jp

【記載例2】

・自然現象(豪雨)を起因とした事例(周辺地域への影響:無)

①施設内の法面が崩壊、②架台・パネルが損傷

提出時期:復旧または当該支障の除去に必要な措置を速やかに講じた後、速やかに提出してください。

なお、電話又は直接入力によるメール報告する際は、下記項目に沿って内容をご連絡ください。

(参考様式)

事故等報告(速報)

報告内容	
許可年月日及び許可番号	令和 5年 1月 1日 第5-1-000001号
太陽光発電施設の設置場所	〇〇市〇〇〇〇777-7
太陽光発電施設の出力	49.5 キロワット (太陽電池の合計出力 53.0 キロワット)
事故発生日時	令和 5年 6月 10日 午前 10時 10分頃
事故・被災の種類	感電・火災・ パネルの損傷 ・飛散・ 架台の損傷 ・附帯設備の損傷・土砂崩れ・ 法面崩壊 ・出水・その他 (
事故概要	集中豪雨の影響により造成盛土法面が崩壊し(目測:幅約10m、高さ約3m~5m)、架台が落下したほか、太陽電池モジュール等が損傷した。 なお、敷地外への土砂の流出はない。
周辺地域の影響	なし。
応急対応状況	損傷した太陽電池モジュールは、接続活線状態であったため、周辺にロープを張り、電気主任技術者以外の立入を禁止している。
備考	国(関東東北産業保安監督部電力安全課)、〇市(〇課)、〇消防署(〇分署)、〇警察署(〇課)、東電(山梨総支社)に連絡済み

報告者	所属 氏名	株式会社 〇〇 環境課 環境太郎
	住所	甲府市丸の内1-6-1
	電話番号	055-223-1503
	電子メールアドレス	kan-ene@pref.yamanashi.lg.jp

【記載例3】

・自然現象(台風等)を起因とした事例(周辺地域への影響:有)

①パネルが施設外に飛散

(参考様式)

提出時期:復旧または当該支障の除去に必要な措置を速やかに講じた後、速やかに提出してください。

なお、電話又は直接入力によるメール報告する際は、下記項目に沿って内容をご連絡ください。

事故等報告(速報)

報告内容	
許可年月日及び許可番号	令和 5年 1月 1日 第5-1-000001号
太陽光発電施設の設置場所	〇〇市〇〇〇〇777-7
太陽光発電施設の出力	49.5 キロワット (太陽電池の合計出力 53.0 キロワット)
事故発生日時	令和 5年 6月 10日 午前 10時 10分頃
事故・被災の種類	感電・火災・パネルの損傷、 飛散 ・架台の損傷・附帯設備の損傷・土砂崩れ・法面崩壊・出水・その他 (
事故概要	台風〇号の影響により太陽電池モジュール(5枚)が、施設外に飛散した。 電気主任技術者等により太陽電池モジュールを探したところ、5枚中3枚は発電施設から目測50メートル先の林道(〇市営)上で発見し回収済み。しかし、残り2枚が未発見であることから、捜索を継続中である。
周辺地域の影響	飛散した太陽電池モジュール5枚が施設外に飛散し周辺地域に影響を及ぼした。
応急対応状況	飛散した箇所は、断線状態であったため、周辺にロープを張り、電気主任技術者以外の立入を禁止している。
備考	国(関東東北産業保安監督部電力安全課)、〇市(〇課)、〇消防署(〇分署)、〇警察署(〇課)、東電(山梨総支社)に連絡済み

報告者	所属 氏名	株式会社 〇〇 環境課 環境太郎
	住所	甲府市丸の内1-6-1
	電話番号	055-223-1503
	電子メールアドレス	kan-ene@pref.yamanashi.lg.jp

【記載例 4】

・飛来物が衝突し、太陽電池モジュール20%以上が破損した事例

(参考様式)

事故報告 (速報)

提出時期：復旧または当該支障の除去に必要な措置を速やかに講じた後、速やかに提出してください。

なお、電話又は直接入力によるメール報告する際は、下記項目に沿って内容をご連絡ください。

報告内容	
許可年月日及び許可番号	令和 5年 1月 1日 第5-1-000001号
太陽光発電施設の設置場所	〇〇市〇〇〇〇777-7
太陽光発電施設の出力	49.5 キロワット (太陽電池の合計出力 53.0 キロワット)
事故発生日時	令和 5年 6月 10日 午前 10時 10分頃
事故・被災の種類	感電・火災・ パネルの損傷 、飛散・架台の損傷・附属設備の損傷・土砂崩れ・法面崩壊・出水・その他 (
事故概要	台風〇号の影響により施設外から飛散物により施設の約50%に当たる太陽電池モジュール(100枚)が、破損した。
周辺地域の影響	なし
応急対応状況	破損した太陽電池モジュールは、接続活線状態であったため、周辺にロープを張り、電気主任技術者以外の立入を禁止している。 復旧計画を立案中。
備考	国 (関東東北産業保安監督部電力安全課)、〇市 (〇課)、〇消防署 (〇分署)、〇警察署 (〇課)、東電 (山梨総支社) に連絡済み

・山梨県太陽光条例に基づく許可を得ていない場合は「空欄」

報告者	所属 氏名	株式会社 〇〇 環境課 環境太郎
	住所	甲府市丸の内1-6-1
	電話番号	055-223-1503
	電子メールアドレス	kan-ene@pref.yamanashi.lg.jp

【記載例5】

- ・感電、電気工作物の破損等を起因として死傷者が出た事例
- ①死傷（死亡又は入院した場合）

(参考様式)

提出時期：復旧または当該支障の除去に必要な措置を速やかに講じた後、速やかに提出してください。

なお、電話又は直接入力によるメール報告の際は、下記項目に沿って内容をご連絡ください。

事故等報告（速報）

報告内容	
許可年月日及び許可番号	令和 5年 1月 1日 第5-1-000001号
太陽光発電施設の設置場所	〇〇市〇〇〇〇777-7
太陽光発電施設の出力	49.5 キロワット (太陽電池の合計出力 53.0 キロワット)
事故発生日時	令和 5年 6月 10日 午前 10時 10分頃
事故・被災の種類	感電・火災・パネルの損傷、飛散・架台の損傷・附属設備の損傷・土砂崩れ・法面崩壊・出水・その他（
事故概要	当該太陽光発電施設の高圧受電設備（キュービクル）の工事において、電気主任技術者から指示を受けた補助作業員が設備内清掃作業中、誤って高圧充電部に接触し、感電負傷し全治30日を要する傷害を負い、入院措置となった。
周辺地域の影響	なし。
応急対応状況	救急隊に通報し、負傷者を救急搬送するとともに、工事については一時中断し、改めて工事の計画を立て再開する予定。
備考	国（関東東北産業保安監督部電力安全課）、〇市（〇課）、〇消防署（〇分署）、〇警察署（〇課）、東電（山梨総支社）に連絡済み

報告者	所属 氏名	株式会社 〇〇 環境課 環境次郎
	住所	甲府市丸の内1-6-1
	電話番号	055-223-1503
	電子メールアドレス	kan-ene@pref.yamanashi.lg.jp

